

仙台の遺産

いつまでも残したい仙台の風景

Vol.1

仙台

なぜ？ 仙台七夕は8月

そもそも「たなばた」の意味は？

「七夕」を「たなばた」と読むのはなぜ？

七夕の漢字の由来は、牽牛・織女の星が七月**七日の夕**べに天の川を渡って会うという中国の伝説から。「たなばた」という読みは、神に豊穡を願う為に布を織る日本古来の「**棚機つ女(たなばたつめ)**」伝承から。いつしか二つが混ざり、七夕と書いて、たなばたと読むようになりました。

奈良時代から続くこの星まつりが、五月五日などと共に「五節句」の祝日に定められたのは江戸時代のこと。伊達政宗公が奨励した仙台では、お盆の行事とも結びつき、家庭や学校、地域や商店街で盛んに行われて来ました。

七夕祭りは全国的に明治6年の五節句の廃止以後衰退していましたが、その間も仙台七夕は廃れることもなくつづけられました。**明治43年の陰暦の廃止**で宮城県では**新暦の1ヶ月遅れで行うよう定め**、今も続いています。縫い物の上達や豊穡を願う「短冊、吹き流し、折り鶴、紙の着物、巾着、投網、くずかご」から成る「**七つ飾り**」そして「**くす玉(仙台発祥)**」も**仙台独特**です。日本一の「七夕まつり」は、その時々の仙台っ子が、願いと祈りを込めて受け継ぎ、新風を吹き込んで来た歴史そのものです。



華やかに
杜の都・仙台を彩る、
日本一の七夕まつり。

品質は語る……

白松がモナカ 白松がヨーカン



おみやげに、贈り物に、白松の和菓子。



星のまつりを愛らしい姿に

七夕

1箱3個入
520円

数量
限定

たんざく

くす玉

あまの川

販売期間/8月8日(金)まで

※数量限定にてご用意をお断り申し上げます。※表示価格は消費税別です。